

# 日本サーモロジー学会 第34回大会（東京）のご案内

霜気の候、会員の皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、日本サーモロジー学会第34回大会をお世話させていただくこととなり、誠に光栄に存じます。

本大会では、テーマを「サーモグラフィの魅力と未来」といたしました。未だに十分理解されていないと思われるサーモグラフィ検査の魅力を変えてまとめ、そしてさらに進化を遂げる礎になることを念頭においております。

近年、本学会での研究報告数はかつてより大きく減少していることがしばしば話題になります。ただ、サーモグラフィ自体は現在も広く使用されていますので、既に研究用の機器という認識でなく、実用品のひとつという認識になって来ているのかも知れません。しかし、サーモグラフィを単に実用品と考えている方々は、サーモグラムの持つ極めて豊富な情報に気付いていないだけのようにも思われます。

長くこの検査に関わって来た本学会会員の皆さんは、当然その豊富な情報をそれぞれの研究の中で生かして来られたわけですが、この事実をもう少し分かりやすい形で、多くの研究者達にアピールして行くべきかも知れません。今回のテーマに「魅力」という言葉を入れたのは、サーモグラフィの前述のような魅力を少しでも多くの方々に知って戴きたいという願いからであり、「未来」に向けてそれを発信して行こうとの思いを込めてのことです。

さて、本大会では、2つ特別演題のセッションを企画しています。一つは長く関わって来たリハビリテーションとサーモグラフィに関するセッションで、改めてその有用性を討議すると共に、新たな試みやその将来展望についてもご発表いただければと思っています。そして、もう一つは今回のテーマである「魅力と未来」を語り合うセッションです。本学会に集う多くの方々が魅せられたサーモグラフィの素晴らしさについて、そして未来のサーモグラフィ検査に求める機能や応用法について幅広く討議していただければと思っています。

慣れない学会運営ではありますが、参加される皆様にとって何か一つでも得るものがあり、そして今後の学会の発展につながる有意義な大会になるよう願っております。多くの演題のご登録と、多くの方々のご参加を心待ちにしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2016年12月吉日

日本サーモロジー学会 第34回大会（東京）  
大会長 山崎 郁子（国際医療福祉大学 大学院 特任教授）

# 日本サーモロジー学会 第34回大会(東京)の概要

**会 期** : 2017年7月14日(金)～7月16日(日)

日本サーモロジー学会 第34回大会(東京) 7月15日(土)・16日(日)

第36回臨床熱画像検査法講習会 7月14日(金)・15日(土)

**会 場** : 首都東京大学 荒川キャンパス

東京都荒川区東尾久 7-2-10 (日暮里・舎人ライナー「熊野前」駅下車徒歩3分)

**お問い合わせ先** : 日本サーモロジー学会 事務局

〒761-8084 香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 手術部内

E-mail: thermo34@kms.ac.jp

**プログラム** :

**理事長講演** :

「サーモグラフィを用いた研究の構築」

臼杵 尚志 (香川大学医学部附属病院 手術部 部長)

**招待講演** :

(依頼中)

**シンポジウム** :

「サーモグラフィとリハビリテーション(仮題)」

「サーモグラフィの魅力と未来を探る」

**一般演題**

ポスター演題

**参加費**

会 員 8,000円 非会員 10,000円

**懇親会** 7月15日(土) 17:30～19:30

**理事会** 7月14日(金) 17:00～19:30

**評議員会** 7月15日(土) 12:00～13:00

日本サーモロジー学会 第34回大会（東京）  
一般演題応募要領

（演題名：中央揃え 14point MS ゴシック）

講演者（所属その1）、共同演者（所属その2）  
（著者名（所属）：中央揃え 12point MS 明朝、講演者は太字）

（本文：10point MS 明朝）

1. 応募条件

一般演題発表者は、学会員・非学会員を問いません。奮ってご応募下さい。

2. 投稿方法

E-mail への添付による投稿のみ受け付けます。用紙・フロッピーでの登録は受け付けません。抄録は原則として、MS-Word ファイルまたは PDF ファイル（可能であれば両方）にて、下記アドレスに E-mail で送付してください。E-mail 本文には、演題名、発表者氏名、所属、電話番号、E-mail アドレスを明記してください。演題受付後に折り返し E-mail でご連絡いたします。1週間以内に演題受付の連絡がない場合は、事務局までお問い合わせください。

3. 原稿の規格

抄録は本原稿のように、A4 サイズ 1 ページとし、余白は左右それぞれ 20mm、上 25mm、下 20mm としてください。

「演題名」は 14 ポイント MS ゴシックの活字を使って中央揃え。

「著者名・所属」は 12 ポイント MS 明朝の活字を使って中央揃え。

「抄録本文」は 10 ポイント MS 明朝の活字を使って両端揃え。

本文は 1 行 50 文字程度が適当です。

4. 図表

図表はファイルをそのまま本文中に貼り付けてください。なお抄録集はモノクロ印刷となります。

5. 応募締め切り

2017年4月14日（金）

6. 日本サーモロジー学会 事務局

〒761-8084 香川県木田郡三木町池戸 1750-1 香川大学医学部附属病院 手術部

担当：松本 かおり

FAX：087-891-2283

7. 演題応募先：E-mail: thermo34@kms.ac.jp